

古墳時代 箱式石棺墓を確認



内部西側から白歯と赤色顔料

弧状の溝跡も、円墳の周溝か

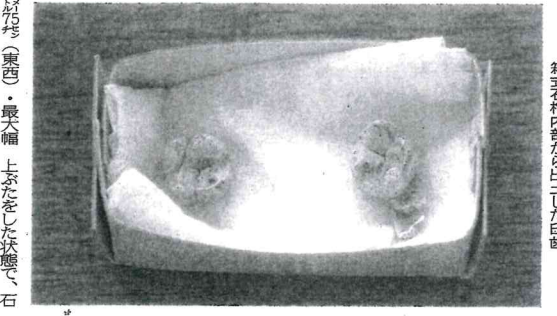
調査地は野口遵記念館(仮称)建設地。中野区、同記念館建設地。果をまとめた。石棺の内部西側から白歯と赤色顔料が確認された。また、副葬品として矢尻(柳葉鉄)も出土した。

延岡市教育委員会は3日、延岡城内遺跡の第52次発掘調査の結果を発表した。旧後藤邸などが立っていた城山公園北東側の約1,000平方メートルを調査。古墳時代の箱式石棺墓や円墳の可能性のある溝状遺構などが見つかったほか、縄文や弥生、古墳時代の土器や石器などが出土した。あすから13日まで、一般公開する。

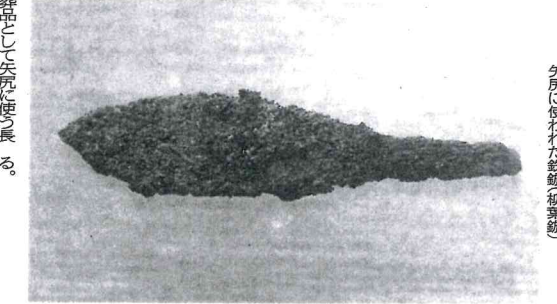


古墳時代初期のものと思われる箱式石棺の本体。頭蓋西向き(奥側)に埋葬されたと考えられる。

延岡市教委 野口遵記念館建設地で調査 城山公園東側周辺 墓域の可能性



箱式石棺内部から出土した白歯



矢尻に使われた鉄鍔(柳葉鉄)

延岡市教委は3日、延岡城内遺跡の第52次発掘調査の結果を発表した。旧後藤邸などが立っていた城山公園北東側の約1,000平方メートルを調査。古墳時代の箱式石棺墓や円墳の可能性のある溝状遺構などが見つかったほか、縄文や弥生、古墳時代の土器や石器などが出土した。あすから13日まで、一般公開する。

調査地は野口遵記念館(仮称)建設地。中野区、同記念館建設地。果をまとめた。石棺の内部西側から白歯と赤色顔料が確認された。また、副葬品として矢尻(柳葉鉄)も出土した。

一般公開は、9月13日(土)から15日(日)まで、延岡市立城山公園東側周辺。入場料は無料。雨天決行。問い合わせは延岡市教育委員会(0985)22-1111。